

事務事業名	財政管理事務費		所管部課	総務部	財政課	
事業目的	市財政の健全化を図る					
事業概要	財政管理のための事務費 ・予算編成・地方交付税算定・決算統計・健全化判断比率算定・財務4表作成 ・地方債事務 ・ふるさと納税記念品贈呈					
総合計画での位置付け	6 施策 2 1	市民が主役の市民と行政が協働するまちづくり 健全な行財政運営の仕組づくり 行財政改革の推進	重点事業区分 暮らしいきいき	類型区分	I (積極的推進)	
事業区分	新規・継続	継続	事業の種類	ソフト事業	市裁量の有無	裁量あり
根拠法令等	地方自治法					
補助団体	—					
年度別	事業計画	平成29年度 ・財政管理事務費 ・新公会計新基準に基づく財務書類作成 ・ふるさと納税記念品贈呈	平成30年度 ・財政管理事務費 ・新公会計新基準に基づく財務書類作成 ・ふるさと納税記念品贈呈	令和元年度 ・財政管理事務費 ・新公会計新基準に基づく財務書類作成 ・ふるさと納税記念品贈呈	令和2年度 ・財政管理事務費 ・新公会計新基準に基づく財務書類作成 ・ふるさと納税記念品贈呈	令和3年度 ・財政管理事務費 ・新公会計新基準に基づく財務書類作成 ・ふるさと納税記念品贈呈
	事業費	1,415千円	2,973千円	2,814千円	3,668千円	3,668千円
事業内容	対象年度(令和2)	報償費(ふるさと納税者謝礼) 1,590千円 旅費 48千円 需用費(予算書印刷等) 647千円 委託料(ふるさと納税返礼品発送業務等) 1,030千円 使用料(ふるさと納税フォーム使用料) 312千円 負担金及び補助金(地方財政講習会負担金等) 41千円				
	財源	国県支出金 0千円	地方債・その他 0千円	一般財源 3,668千円		
その他(過年度実績・特筆すべき点等)	>過年度実績 新地方公会計制度による財務書類を作成し、市広報紙等で公表してきました。 ふるさと納税返礼品の拡充を行い、受け入れ件数の増加に繋がりました。 >実施内容の詳細 地方税法の改正及び総務省告示(H31年4月1日告示)に伴い、ふるさと納税の新制度が6月から運用され、返礼品は寄附額の3割以下・地場物産、募集に要した経費が寄附額の5割以下であることが必須となったことから、返礼品の見直しを実施しました。 新公会計新基準に基づく財務書類の作成を行い、財政指標の公表をしています。 >今後の展開 予算編成の過程や市の財政状況について市民の方が理解しやすい公表の方法や内容等を検討しながら財政事業の公表を行っていきます。 ふるさと納税については、同制度の利用促進を図るとともに、市の特産物等をPRし、地域の活性化を図っていきます。 >他事業との連携 ふるさと納税の寄附金受付の際、寄附者から寄附金の使い道希望をとり、各種事業へ財源措置を行い、事業促進につなげています。 >その他					

事業推進方針判断に際しての3つの視点					
必要性	A	○	全て	要件(3項目)	
	B		1以上	✓	社会経済情勢の変化や市民ニーズ等に適合する
	C		なし	✓	公共関与の妥当性がある
				✓	第二次下野市総合計画の施策体系と事業目的に整合性がある
					市裁量がない事業(⇒A評価とする)
現総合計画前期基本計画では、基本施策6-2「健全な行財政運営の仕組づくり」、施策1「行財政改革の推進」に位置付けられているほか、しもつけ重点プロジェクトの取組事業にもなっています。 財政運営の指針となる財政計画については、長期的な展望に立って限られた財源の効果的な運用が図られるよう定期的な見直しを行うとともに、市民が市の財政状況を容易に判断できるよう適切な情報提供を行っています。また、施策横断的な視点による事業の取捨選択や優先度設定と、これに基づく予算査定を実施し、政策的な観点による予算措置の重点化と財政の健全性維持の両立を目指しています。 以上のことから、必要性をAとしました。					
有効性	A	○	全て	要件(3項目)	
	B		1以上	✓	市民サービスの維持・向上に寄与する
	C		なし	✓	持続可能なまちづくりに寄与し、地方創生の推進等につながる
				✓	総合計画の上位施策の目標達成に貢献し、意図する結果につながる
					市裁量がない事業(⇒A評価とする)
第二次総合計画に位置づけした「しもつけ重点プロジェクト事業」をはじめとする各種施策や「まち・ひと・しごと創生総合戦略事業」を着実に取り組むための予算措置を実行しています。財政運営の状況や健全性を示す財政指数についても、県内他市との比較、解説を市広報紙やホームページに掲載するなど市民にわかりやすく公表することで、市民の理解を得られるように創意工夫をしています。定期的、かつ適切な市民への情報提供により市民の市財政への関心を高められると考えられます。 以上のことから、有効性をAとしました。					
効率性	A	○	3以上	ソフト事業(要件:6項目)	
	B		1以上	✓	事業の質を維持しつつ、事業費の削減や取組方法を見直す
	C		なし	✓	同種・同目的事業との統合や簡略化を実施する
				✓	民間委託を実施する
				✓	受益機会・費用負担割合等が公平公正であり適正である
				✓	市民(団体)協働や連携により事業を実施する
				✓	管理業務等において、現在の取組手法から、さらに効率性を図ることは困難である
ふるさと納税の返礼品について、地元特産品を扱う地元事業者と調整・協力して贈呈することで、地域の活性化を図っています。 新公会計制度に対応するため、財務諸表作成支援業務を委託し、効率性を図っています。 以上のことから、効率性をAとしました。					

総合評価	
○	継続実施
	見直し実施
	廃止

平成31年度下野市当初予算について

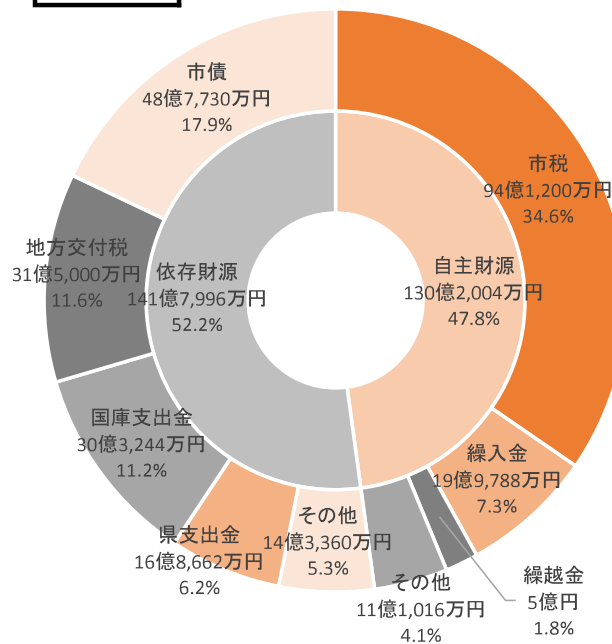
平成31年第1回市議会定例会で決定した、下野市の平成31年度当初予算についてお知らせします。

● 予算編成方針

平成31年度当初予算は、「第二次下野市総合計画・前期計画」に位置づけた重点プロジェクトの確実な推進と、「下野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる基本目標に則した地方創生の具現化により、本市の発展の基盤を更に強化し、新たなステージを目指す「下野市ジャンプアップ予算」として編成いたしました。

● 一般会計

歳入 272億円



用語の解説

自主財源

市が自ら収入する財源のことです。

自主財源には、主に以下のようなものがあります。

- 市税
市民税や固定資産税など、皆さまに納めていただく税金です。
- 繰入金
他会計や基金から繰り入れる資金です。
- 繰越金
前年度の余剰資金などです。

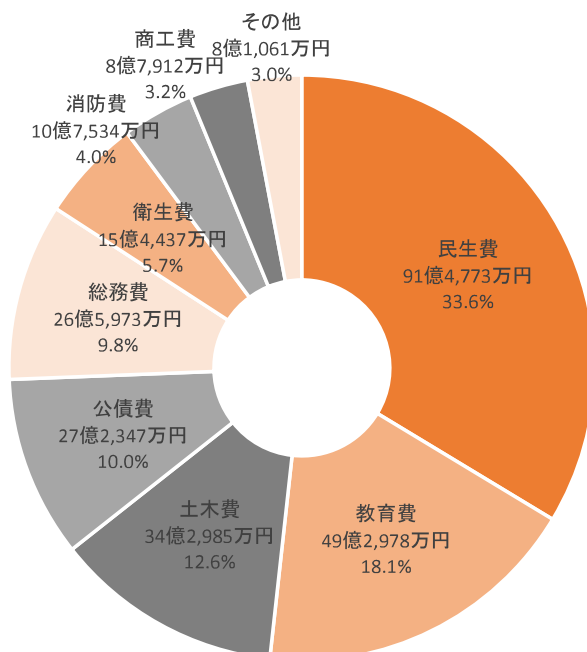
依存財源

国や県から交付されたり、割り当てられる財源のことです。

依存財源には、主に以下のようなものがあります。

- 市債
国や金融機関から借り入れる資金です。
- 地方交付税
市の財政力に応じて、国から交付される資金です。
- 国庫支出金、県支出金
国および県から交付されたり、割り当てられる資金です。

歳出 272億円

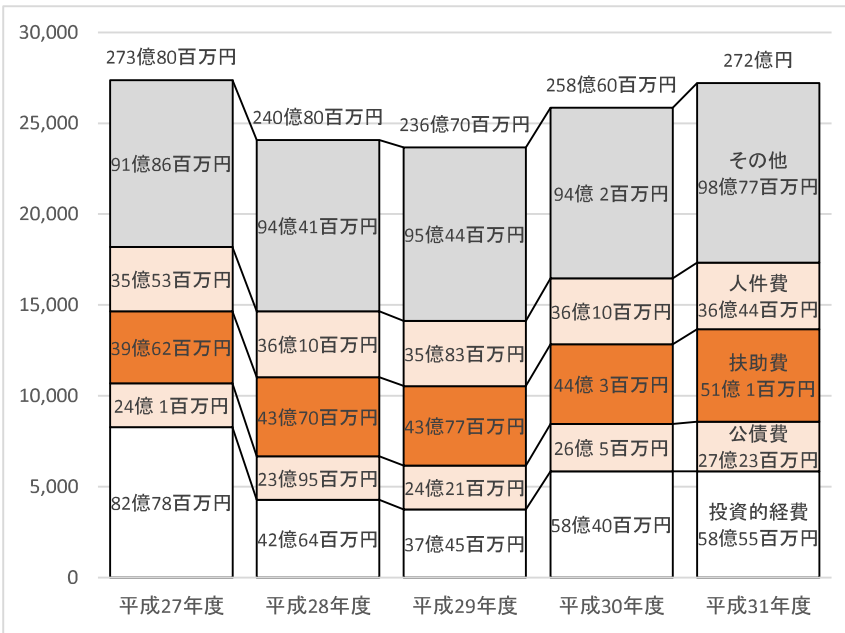


用語の解説

- 民生費
幼児や高齢者、障がい者などの福祉を充実させるための経費です。
- 教育費
小・中学校や公民館、図書館などの教育全般を運営するための経費です。
- 土木費
道路や公園、市営住宅などを整備・管理するための経費です。
- 公債費
市が国や金融機関から借り入れたお金の返済金です。
- 総務費
市役所の全般的な事務のための経費です。
- 衛生費
予防接種や健康診査、ごみ処理などのための経費です。
- 消防費
消防活動や消防施設の整備、防災対策のための経費です。
- 商工費
商工業の振興や観光事業のための経費です。
- その他
農林水産業費や議会費などです。

● 直近5年の一般会計の性質別予算規模の推移

予算を経済的な性質を基準として分類したものを性質別予算といい、近年、その規模は、以下のように推移しています。
(単位:百万円)



用語の解説

- 人件費
議員の報酬や職員の給与などです。
- 補助費
医療・福祉に係る経費です。
- 公債費
市が借り入れたお金の返済金です。
- 投資的経費
建物や道路などの建設に係る経費です。
- その他
施設の維持管理や補助金などに係る経費です。

● 会計別予算額

会 計	平成31年度予算額	平成30年度予算額	比較増減	対前年比	
一 般 会 計	272億円	258億6,000万円	13億4,000万円	5.2%	
特別会計	国民健康保険	55億436万円	53億6,670万円	1億3,766万円	2.6%
	後期高齢者医療	6億4,700万円	6億5,184万円	△484万円	△0.7%
	介護保険	43億4,143万円	41億8,442万円	1億5,701万円	3.8%
	石橋駅周辺 土地区画整理事業	962万円	928万円	34万円	3.6%
	仁良川地区 土地区画整理事業	4億4,452万円	4億4,024万円	428万円	1.0%
公営企業 会計	水道事業会計	16億6,768万円	16億1,561万円	5,207万円	3.2%
	下水道事業会計	32億8,438万円	23億53万円	9億8,385万円	42.8%
合 計	430億9,899万円	404億2,862万円	26億7,037万円	6.6%	

※ 平成30年度下水道事業会計は、公共下水道事業および農業集落排水事業の両特別会計の合算額です。

● 主な事業の紹介

- コミュニティFM整備事業 1億1,973万円
放送設備を整備し、放送を開始します。
- 東の飛鳥プロジェクト推進事業 376万円
下野市の歴史的遺産を「東の飛鳥」として全国に発信するため、PR事業(講演会等)を実施します。
- 新** ● 広域連携バス運行 1,620万円
上三川町・壬生町と連携し、JR石橋駅を拠点に1市2町を結ぶバスの運行を開始します。
- 石橋中学校大規模改修事業 15億3,944万円
雨漏りやトイレの改修など、生徒の安心・安全な学校生活を確保するための工事を実施します。
- 生活道路修繕事業 4,320万円
市内自治会からの要望などに基づき、市道の整備・修繕を実施します。

平成29年度

下野市決算特集

快適で安心なまちづくりをめざして



みんなでたのしく
クッキング♪

ともに築き 未来へつなぐ
幸せ実感都市

平成29年度決算のポイント

◆ 財政指標はいずれも良好 【9ページ参照】

実質公債費比率、将来負担比率等はいずれも前年度より改善されました。経常収支比率においては、前年度比で0.9%後退しましたが、県内14市の中では良好な状態にあります。

◆ 今後の財政運営

今後の財政運営に当たっては、第二次下野市総合計画前期基本計画の更なる推進を図りながら、これまで築いてきた健全で安定した財政運営を持続可能なものとするためにも、収支の均衡を図りつつ、これまで以上に最小の経費で最大の効果を目指し、事業の重点化と取捨選択に努めます。

下野市 総務部 財政課

TEL 0285(32)8889/FAX 0285(32)8608

E-mail zaisei@city.shimotsuke.lg.jp

平成29年度 決算の状況をお知らせします

下野市の平成29年度(29年4月～30年3月)の決算がまとまり、9月開催の市議会定例会で承認されましたので、お知らせいたします。

平成29年度の一般会計、特別会計及び水道事業会計を合わせた決算額は、歳入総額408億8,913万円、歳出総額385億2,540万円となりました。

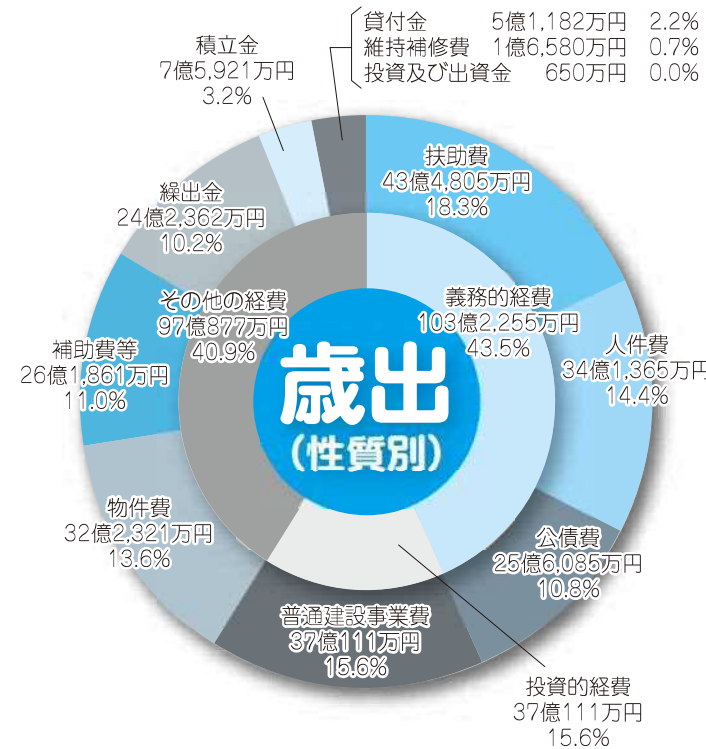
■ 一般会計の決算規模と収支

一般会計については、歳入総額が251億7,193万円、歳出総額が237億3,243万円で、前年度と比べて、歳入が15億322万円、5.6%減少し、歳出も15億7,480万円、6.2%減少し、歳入と歳出の差引額は、14億3,950万円となりました。

差引額から、ゆうゆう館改修事業や南河内中学校大規模改修事業等において、2億619万円を翌年度に繰り越したため、この繰越分を差し引いた実質収支額は、12億3,331万円の黒字収支となりました。

歳出の状況

歳出総額 237億3,243万円 (前年度比 15億7,480万円、6.2%の減)



■ 義務的経費の減少

扶助費について、障がい者自立支援給付事業費等により増となった一方、人件費については、時間外勤務手当等で減、公債費についても、繰上償還費が減となり、義務的経費全体としては前年度に比べ5億1,829万円、4.8%の減となりました。

■ 投資的経費の減少

普通建設事業において、石橋地区都市農村交流施設建設事業、きらら館改修事業、仁良川地区道路整備事業等の減により、投資的経費全体としては前年度に比べて3億5,499万円、8.8%の減となりました。

■ 物件費の減少

地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業や庁舎移転整備事業等の減少により、前年度に比べて1億615万円、3.2%の減となりました。

■ 補助費等の増加

小山広域保健衛生組合負担金、石橋地区消防組合負担金等の増加により、前年度に比べて1億55万円、4.0%の増となりました。

■ 積立金の減少

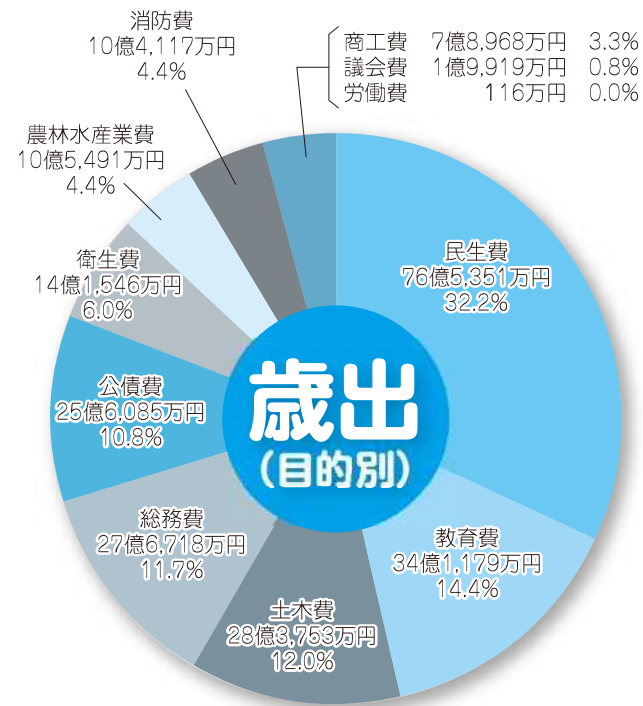
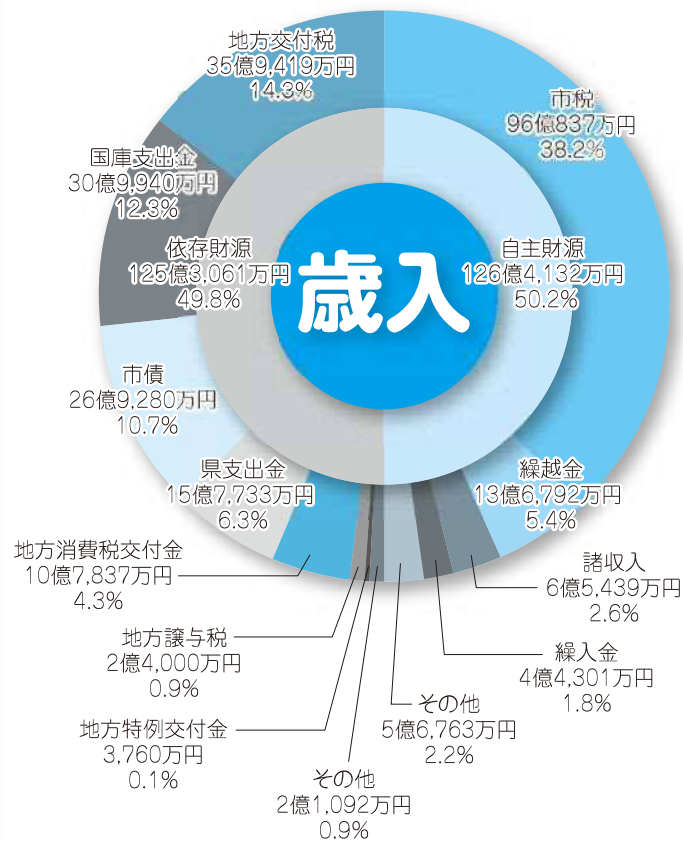
公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の更新・長寿命化等に備え公共施設整備基金へ6億7,080万円等を積み立てた結果、積立金全体としては、前年度に比べて1億5,984万円、17.4%の減となりました。

■ 繰出金の減少

仁良川地区土地区画整理事業特別会計等への繰出金の減少により、前年度に比べて1億1,803万円、4.6%の減となりました。

歳入の状況

歳入総額 251億7,193万円 (前年度比 15億322万円、5.6%の減)

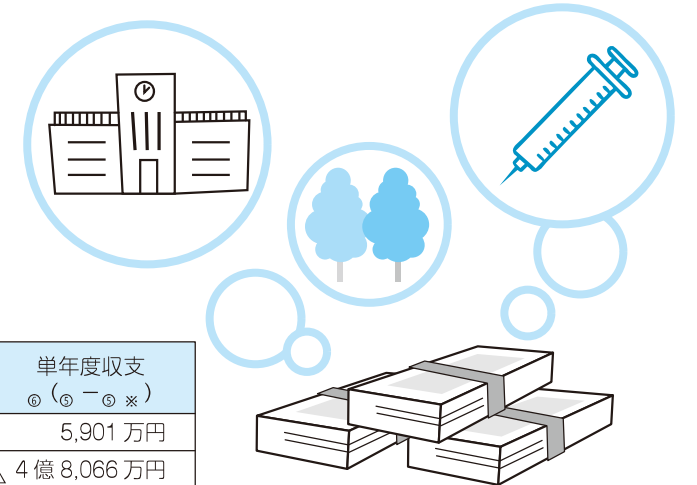


◆ 一般会計決算収支の状況 ◆

	歳入決算額 ◎	歳出決算額 ◎
平成29年度	251億7,193万円	237億3,243万円
平成28年度	266億7,515万円	253億723万円
増減	△15億322万円	△15億7,480万円

形式収支 ◎(◎-◎)	翌年度に繰り越すべき財源 ◎	実質収支 ◎(◎-◎)	単年度収支 ◎(◎-◎※)
14億3,950万円	2億619万円	12億3,331万円	5,901万円
13億6,792万円	1億9,362万円	11億7,430万円	△4億8,066万円
7,158万円	1,257万円	5,901万円	5億3,967万円

◎ ※ ... 前年度の実質収支



1.大切な命を育み、健康で笑顔あふれるまちづくり

- ① **いきいき暮らせる健康づくり**
 - ◇ がん対策事業【重点プロジェクト】 1億1,068万円
 - ◇ 予防接種事業 1億5,649万円
- ② **子育て家庭を支援する環境づくり**
 - ◇ 子育て世代包括支援センター事業【重点プロジェクト】 205万円
 - ◇ こども医療費助成事業 2億4,096万円
 - ◇ 児童手当、児童扶養手当、遺児手当事業 10億9,636万円
 - ◇ 教育・保育施設型委託事業 10億1,651万円



市民体育祭のようす

- ③ **高齢者が元気で暮らせる体制づくり**
 - ◇ 見守りネットワーク事業【重点プロジェクト】 9万円
 - ◇ 声かけふれあい収集事業 36万円
- ④ **障がい者(児)とともに生きる環境づくり**
 - ◇ 障がい者福祉計画策定事業 52万円
 - ◇ 障がい者自立支援給付事業 7億9,436万円
 - ◇ 重度心身障がい者医療費助成事業 6,769万円
 - ◇ 障がい児通所支援事業 1億1,256万円
- ⑤ **誰もが安心して暮らせるまちづくり**
 - ◇ 生活保護費 6億3,576万円
 - ◇ 国民健康保険特別会計繰出金 3億6,530万円
 - ◇ 後期高齢者医療事業 3億7,610万円



消防団に配備した最新型消防ポンプ自動車

平成29年度 一般会計の主要事業

※ 主要事業については、第二次下野市総合計画前期基本計画 に示された基本目標の区分ごとに記載しています。

2.文化を育み、心豊かな人を育て未来につなぐまちづくり

- ① **将来を担う人づくり**
 - ◇ 石橋中学校大規模改修事業 5,275万円
 - ◇ 石橋北小学校、古山小学校、国分寺中校プール改修事業 1億2,765万円
 - ◇ 小中一貫教育推進事業【重点プロジェクト】 322万円
- ② **生涯にわたり学べる機会づくり**
 - ◇ 南河内公民館改修事業 8,999万円
 - ◇ 生涯学習推進事業【重点プロジェクト】 17万円
- ③ **市民総スポーツ ひとり1スポーツの環境づくり**
 - ◇ 大松山運動公園拡張整備事業【重点プロジェクト】 3億7,121万円
 - ◇ 体育施設、運動場改修事業 2億7,469万円
 - ◇ 市民体育祭開催事業 381万円
- ④ **文化芸術と文化遺産による豊かな生活環境づくり**
 - ◇ グリムの森施設整備事業 7,318万円
 - ◇ しもつけ風土記の丘資料館整備事業 311万円
 - ◇ 下野薬師寺・国分寺・国分尼寺跡史跡保存整備事業 1,961万円

3.豊かな自然と人に優しい環境が共生した安全・安心なまちづくり

- ① **うるおいのある緑環境づくり**
 - ◇ 三王山地区公園整備事業【重点プロジェクト】 2億1,606万円
 - ◇ 公園施設長寿命化事業 1,897万円
 - ◇ 仁良川地区公園整備事業 2億2,204万円
- ② **安全・安心な生活環境づくり**
 - ◇ 防犯灯推進管理事業 1,358万円
 - ◇ 自主防災組織活動補助金交付事業 28万円
 - ◇ 消防施設整備事業【重点プロジェクト】 5,206万円
 - ◇ 石橋地区消防組合負担金 8億3,564万円
 - ◇ 消防団運営事業 4,717万円
- ③ **快適に暮らせる環境づくり**
 - ◇ 環境基本計画推進事業 153万円
 - ◇ 小山広域保健衛生組合負担金 5億2,050万円
 - ◇ クリーンパーク茂原ごみ処理施設負担金 3,464万円
 - ◇ 一般廃棄物収集運搬業務委託事業 2億4,716万円
 - ◇ 市内公共交通運行・推進事業(デマンドバス) 2,197万円

4.地域資源を活かし、産業・地域が躍進するまちづくり

- ① **地域の特性を活かした農業・農村づくり**
 - ◇ 石橋地区都市農村交流施設指定管理【重点プロジェクト】 750万円
 - ◇ 産地パワーアップ事業 1,491万円
 - ◇ 担い手支援事業【重点プロジェクト】 1,392万円
 - ◇ 新規就農総合支援事業 1,910万円
 - ◇ 農業基盤整備促進事業 2億2,207万円
- ② **商工業による躍進するまちづくり**
 - ◇ 工場誘致奨励金 34万円
 - ◇ 中小企業制度融資・促進事業 5億1,539万円
- ③ **魅力あふれる観光まちづくり**
 - ◇ 道の駅しもつけ管理事業【重点プロジェクト】 2,930万円
 - ◇ 観光プロモーション事業【重点プロジェクト】 297万円
 - ◇ 下野ブランド推進事業 553万円
 - ◇ 観光振興団体助成事業 2,374万円



市民活動のようす(吉田村まつり)

5.快適でうるおいのある環境で新たな人の流れをつくるまちづくり

- ① **快適に住み続けられる住環境づくり**
 - ◇ 下野市都市再構築プラン策定事業【重点プロジェクト】 1,195万円
 - ◇ 地籍調査事業 1,407万円
 - ◇ 定住希望者住宅取得支援事業 296万円
 - ◇ 集約都市形成事業 860万円
 - ◇ 区画整理事業特別会計繰出金 4億8,636万円

- ② **人に優しい交通環境づくり**
 - ◇ 高速道路利用検討事業 4,461万円
 - ◇ 市道整備・維持管理事業【重点プロジェクト】 8億9,996万円
 - ◇ 通学路安全施設整備事業【重点プロジェクト】 499万円

- ③ **安全で快適な水環境づくり**
 - ◇ 公共下水道事業特別会計繰出金 4億9,626万円
 - ◇ 農業集落排水事業特別会計繰出金 3億4,885万円
 - ◇ 浄化槽設置補助事業 490万円



スマートインターチェンジイメージ

6.市民が主役の市民と行政が協働するまちづくり

- ① **協働のまちづくりの体制づくり**
 - ◇ 自治基本条例推進事業【重点プロジェクト】 54万円
 - ◇ 男女共同参画推進事業【重点プロジェクト】 191万円
 - ◇ コミュニティセンター管理運営・指定管理 2,822万円
 - ◇ 市民活動支援事業 293万円
- ② **健全な行財政運営の仕組づくり**
 - ◇ コミュニティFM放送設備事業 787万円
 - ◇ 広報発行事業【重点プロジェクト】 1,053万円
 - ◇ 公共施設マネジメント推進事業【重点プロジェクト】 6万円



コミュニティFMイメージ

合併特例事業債と普通建設事業費

下野市は、魅力ある暮らしやすいまちづくりを目指して、積極的な事業を展開してきました。

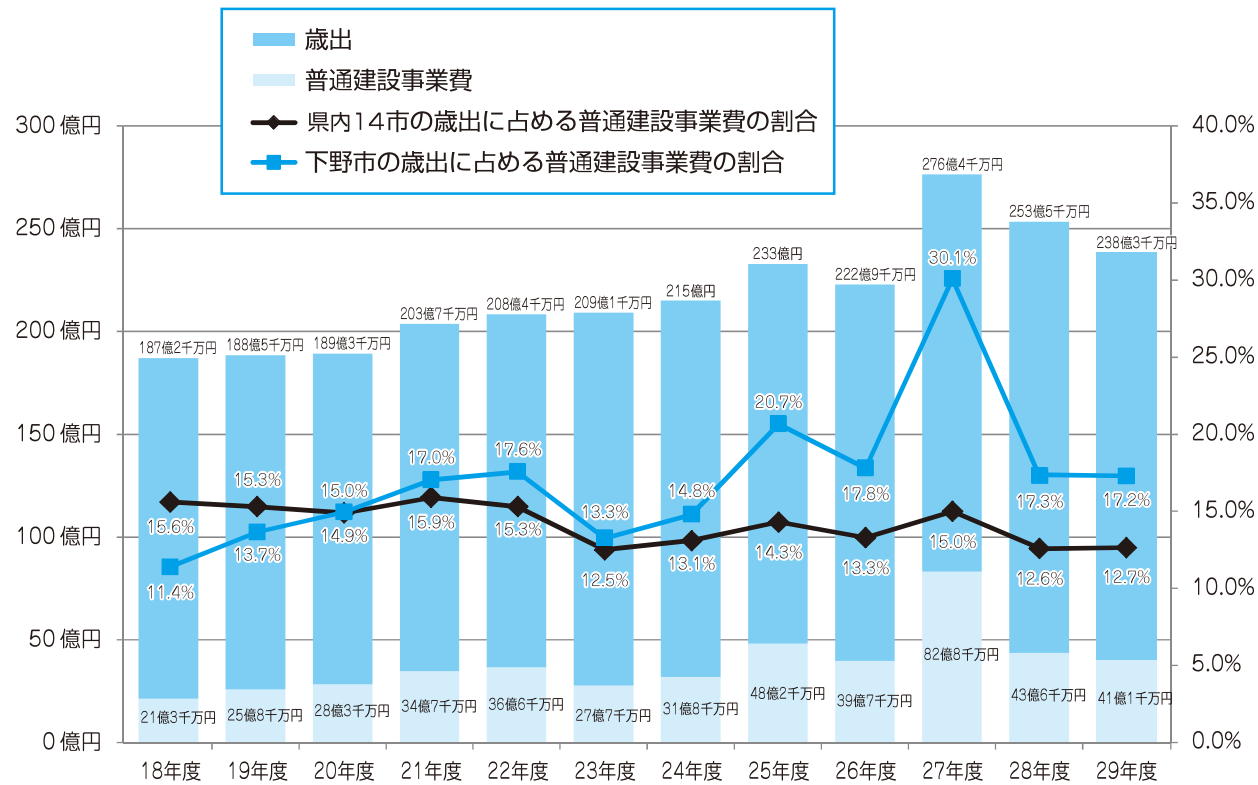
道路や学校、公園などの公共施設の建設に要する経費のことを、「普通建設事業費」といいます。この普通建設事業費が大きくなることは、生活基盤を向上させ、地域経済の振興に繋がることになり、市の発展に大きく寄与することになります。しかし、無計画な公共施設の整備は、財政を圧迫し、市民生活の利便性や公共サービスの低下などを招く恐れがあります。

そのため、市では、財政の健全化を図りながら、計画的に公共施設の整備を進めてきました。

特に有効に活用したのは、「合併特例事業債」という地方債（借入金）です。合併特例事業債は、合併市町村が新しいまちづくり事業に活用できる借入金です。この借入金は、地方交付税による財政措置が手厚いため、最も有利な借入金と言えます。なお、合併特例事業債は、庁舎建設の他、これまでに小中学校や道路、体育施設、公園等の市民生活に密着した施設の整備により多く活用しています。

合併特例事業債は、活用期限・活用額が限られていますが、新市建設計画の目標達成のため、より一層、効率よく有効に活用していきます。

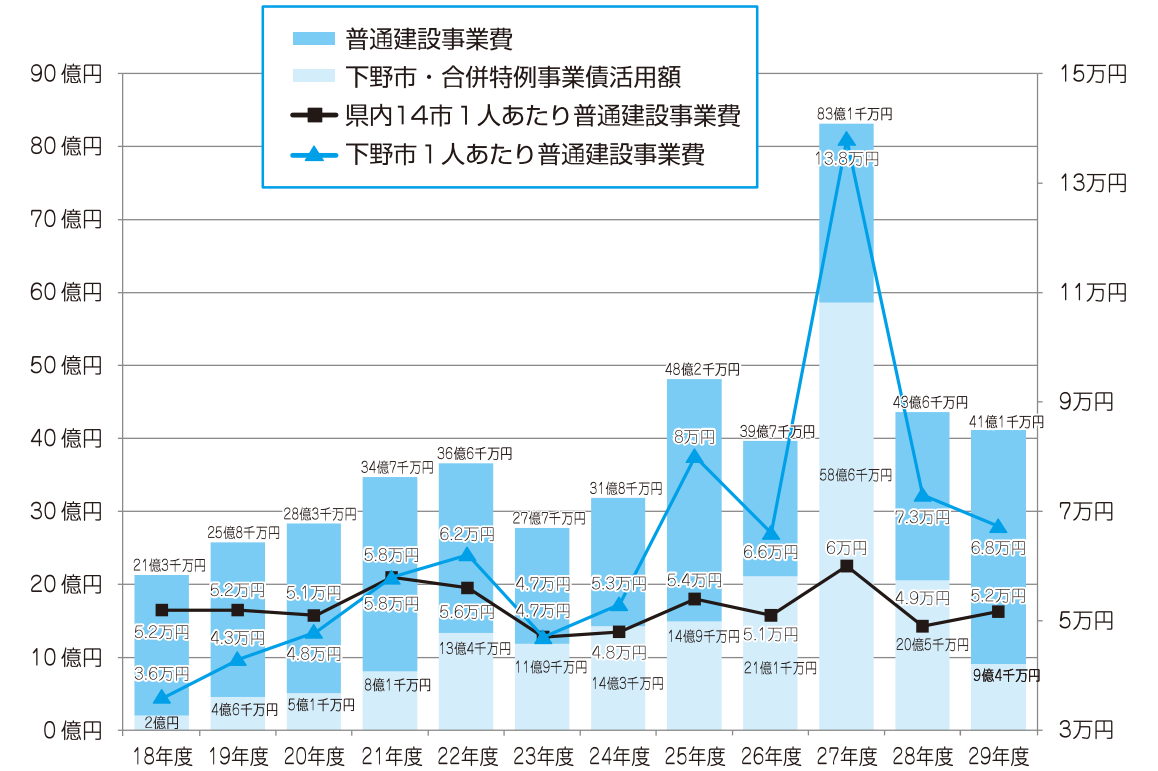
合併後の普通建設事業費の推移



※ グラフ中の金額には特別会計のものも含まれるため、前出の金額とは異なります。

合併特例事業債の活用と1人あたりの普通建設事業費

14市一人あたり普通建設事業費



※ グラフ中の金額には特別会計のものも含まれるため、前出の金額とは異なります。

合併特例事業債 事業別活用状況

平成17年度～平成29年度

No.	事業名	起債額	合計額に占める割合 (%)	事業名	起債額	合計額に占める割合 (%)	
1	庁舎建設事業	56億4,460万円	30.7	10	児童福祉施設整備事業 (学童保育室、保育園)	3億3,030万円	1.8
2	小中学校施設整備事業	36億9,010万円	20.1	11	土地区画整理事業	3億2,730万円	1.8
3	道路等整備事業	29億5,930万円	16.1	12	地域交流施設整備事業 (コミュニティ施設等)	2億9,210万円	1.6
4	体育施設整備事業	12億3,610万円	6.7	13	バリアフリー整備事業 (JR石橋自治医大駅エレベーター)	2億1,530万円	1.2
5	地域振興交流施設整備事業 (道の駅しもつけ)	11億3,940万円	6.2	14	庁舎跡地利活用事業	1億7,560万円	1.0
6	公園整備事業	7億80万円	3.8	15	消防施設等整備事業	1億6,670万円	0.9
7	社会福祉施設整備事業 (温浴施設、障がい児通所支援施設)	5億5,770万円	3.0	16	文化施設整備事業	1億3,430万円	0.7
8	農業農村整備事業	4億6,060万円	2.5				
9	地域情報基盤整備事業 (地域イントラネット、光ファイバー敷設等)	3億4,630万円	1.9				
				合計	183億7,650万円	100.0	

■ 下野市の財政を家計簿にたとえると…

下野市の決算状況についてより身近に感じてもらうため、平成29年度一般会計決算を年収600万円の家計にたとえ「1年間の家計簿」を作成しました。なお、市と一般家庭では会計方法等が異なるため、単純な比較とはなりませんのでご了承ください。

収入				支出			
項目	金額	割合	決算上の区分	項目	金額	割合	決算上の区分
① 給与収入 基本給	229万円	38%	市税	① 食 費	82万円	15%	人件費
諸手当	123万円	20%	地方交付税 譲与税など	② 家族の医療費	103万円	18%	扶助費
② パート収入	29万円	5%	使用料及び手数料 財産収入、諸収入など	日用品の購入や ③ 光熱水費など	81万円	14%	物件費 維持補修費
③ 親からの援助	112万円	19%	国県支出金	④ 仕 送 り	58万円	10%	繰出金
④ 預金取り崩し	11万円	2%	繰入金	⑤ 自治会費や保険料	62万円	11%	補助費
⑤ ロ ー ン	64万円	11%	市債	⑥ ロ ー ン の 返 済	61万円	11%	公債費
⑥ 前年からの繰越金	32万円	5%	繰越金	⑦ 株などへの投資	13万円	2%	貸付金
収入合計	600万円			⑧ 自家用車の購入や 家の増改築など	88万円	16%	普通建設事業費 災害復旧費など
				⑨ 貯 金	18万円	3%	積立金
				支出合計	566万円		

↑ 収支の差額 **34万円** は
翌年へ繰越となります。

収入のポイント

③ 親からの援助、④ 預金取り崩し、⑥ ローンの合計が収入全体の32%を占めていて、これらがなければ収支は逆転してしまいます。現在活用している有利なローン制度（合併特例債）が間もなく利用できなくなるため、基本給の底上げ（移住定住の促進や企業誘致等）や、蓄えてきた貯金（基金）を取り崩して必要なものに充てる等、収入全体の見直しを図る必要があります。



支出のポイント

① 食費、② 家族の医療費、⑥ ローンの返済の合計が支出全体の44%を占めています。これらは毎年支出しなければならぬもの（義務的経費）なので、急激に支出を抑えることはできません。将来の収入見通しを立て、できることから少しずつ支出を抑えていく必要があります。また、家の増改築等の大きな支出に備え、貯金も行います。

■ 市税の負担状況

皆様から納めていただいた税金を税目ごとに住民基本台帳人口、世帯数（※）で割っています。

	1人あたり	1世帯あたり
市税全体	159,820円	404,935円
市民税	75,581円	191,499円
固定資産税	67,747円	171,651円
軽自動車税	2,063円	5,226円
たばこ税	6,312円	15,993円
都市計画税	8,117円	20,566円

◆ 住民基本台帳

人口 60,084人
世帯数 23,714世帯

（平成30年3月31日現在）

■ 財産の状況

1人あたりの
基金の残高
218,460円
（前年度比 10,432円増）

区 分		平成29年度末
土地	行政財産	178万2,669㎡
	普通財産	20万2,032㎡
建物	行政財産	19万2,014㎡
	財政調整基金	20億 221万円
基金	減債基金	30億7,887万円
	庁舎等整備基金	13億 169万円
	地域振興基金	15億9,769万円
	道の駅しもつけ基金	1億 471万円
	国民健康保険財政調整基金	5億6,109万円
	介護給付費準備基金	4億 255万円
	その他基金	40億7,713万円
	基金合計	131億2,594万円

■ 地方債について

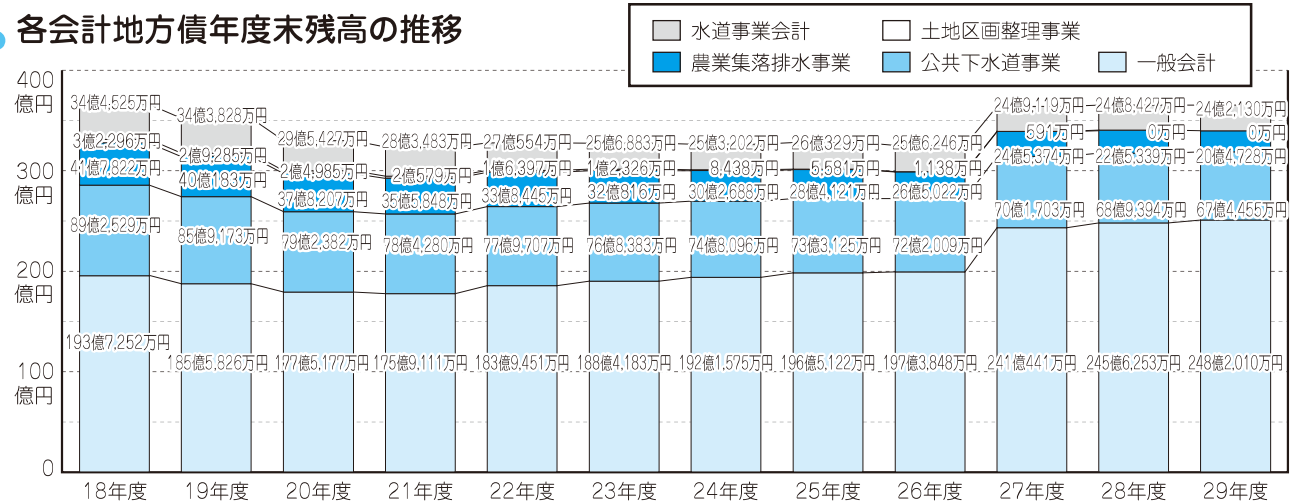
● 各会計地方債残高

会計名	平成29年度末残高		
	全体	1人あたり(円)	
一般会計	248億2,010万円	413,090円	
特別会計	公共下水道事業	67億4,455万円	112,252円
	農業集落排水事業	20億4,728万円	34,074円
	整理地区画 石橋駅周辺 仁良川地区	0万円	0円
水道事業会計	24億2,130万円	40,298円	
合計	360億3,323万円	599,714円	

● 平成29年度地方債借入額

一般会計	26億9,280万円
内訳	
合併特例事業債	9億4,020万円
・国分寺B&G海洋センター改修事業	1億3,470万円
・南河内公民館改修事業	8,380万円等
公共事業等債	3億8,880万円
学校教育施設等整備事業債	2億7,620万円
一般補助施設整備等事業債	5,220万円
施設整備事業債（一般財源化分）	2,240万円
臨時財政対策債	10億1,000万円
公共下水道会計	2億9,040万円
農業集落排水会計	190万円
水道事業会計	1億円

● 各会計地方債年度末残高の推移



■ 特別会計及び水道事業会計決算額

会計名	歳入	前年度比	歳出	前年度比	差引額	
特別会計	国民健康保険	66億3,719万円	△ 2.5%	61億9,527万円	△ 3.4%	4億4,192万円
	後期高齢者医療	6億 95万円	7.5%	5億9,696万円	7.9%	399万円
	介護保険	41億6,337万円	8.1%	38億4,524万円	5.2%	3億1,813万円
	公共下水道事業	17億3,855万円	△ 8.4%	16億5,451万円	△ 9.3%	8,404万円
	農業集落排水事業	4億5,680万円	3.0%	4億2,940万円	5.4%	2,740万円
	石橋駅周辺土地地区画 整理事業 仁良川地区土地地区画 整理事業	1,546万円	△ 10.9%	794万円	△ 21.1%	752万円
特別会計合計	144億4,808万円		133億6,697万円		10億8,111万円	
企業会計	水道事業 収益的収支	10億8,669万円	2.6%	8億6,297万円	7.8%	2億2,372万円
	水道事業 資本的収支	1億8,243万円	△ 12.5%	5億6,304万円	△ 22.3%	△ 3億8,061万円
企業会計合計	12億6,912万円		14億2,601万円		△ 1億5,689万円	

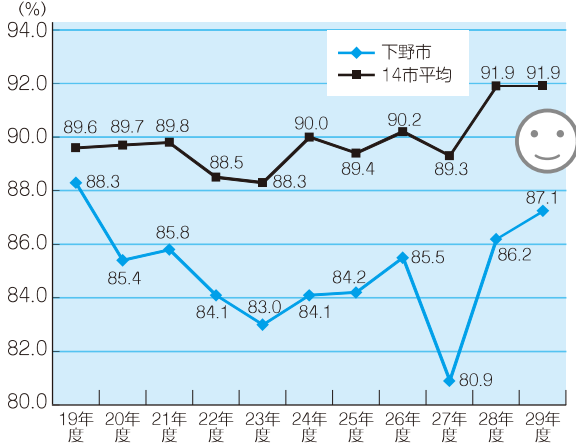
財政分析について

～ 各種指標にみる下野市の財政状況 ～



● 経常収支比率

(使いみちの決まったお金の割合)

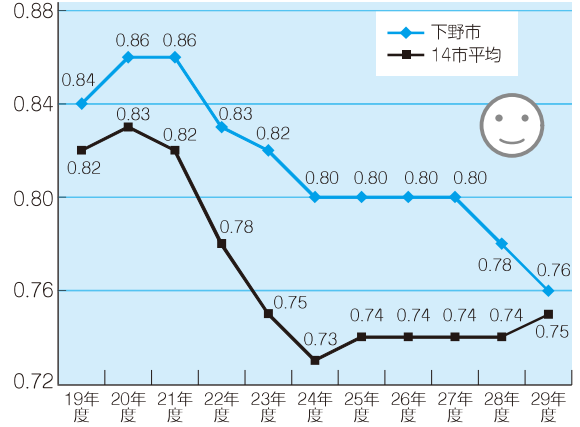


低いほうがよい

人件費や扶助費、公債費などの義務的性格の経費に、地方税などの一般財源がどの程度充当されているかをみる指標で、財政構造の弾力性を判断するためのものです。今年度の経常収支比率は87.1%で、前年度の86.2%から0.9ポイント上昇しましたが、14市平均を大きく下回り良好な状態です。(2位/県内14市)

● 財政力指数

(財政の豊かさを示す指標)

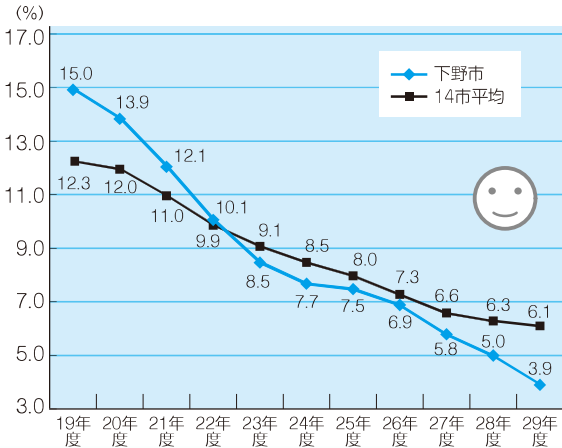


1.00に近いほど余裕がある

地方公共団体の財政力を示す指標で、行政活動に必要な財源をどれくらい自力で調達できるかを表し、数値が高いほど財政に余裕があります。今年度は前年度の0.78から0.02ポイント下降しましたが、14市平均と比較すると高い数値となっています。(6位/県内14市)

● 実質公債費比率

(全会計の借入金返済の割合)

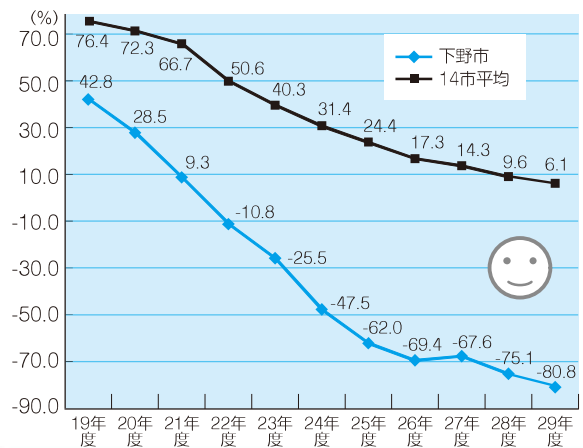


18%以下... 望ましい 18%を超えると... 注意

地方税などの一般財源に占める公債費(借入れた地方債の返済金)の割合を示すもので、公債費が市の財政を圧迫していないかをみるものです。この数値が18%を超えると借入に県の許可が必要になり、25%を超えると借入を制限されます。今年度は3.9%で、前年度の5.0%から1.1ポイント好転し、14市平均を下回りました。(4位/県内14市)

● 将来負担比率

(将来負担すべき実質的な負債の比率)



低いほうがよい 350%以上... 危険

地方公共団体財政健全化法に基づいて導入された将来負担の大きさを表す指標です。地方公社や損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率です。この数値が350%を超えると早期健全化団体となります。今年度は-80.8%で、前年度の-75.1%から5.7ポイント好転しました。(1位/県内14市)

■ 寄附の受け入れ状況

[単位:円]

年度別件数・金額 使い道	H20		H21		H22		H23		H24		H25		H26	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
① 子ども・子育て支援のための事業														
② 教育・文化振興のための事業			3	807,000	2	800,000	2	1,300,000	1	1,000,000	1	1,500,000	1	1,500,000
③ 安全安心なまちづくりのための事業														
④ 健康増進・福祉のための事業			1	20,000										
⑤ 移住交流促進のための事業														
⑥ 市長におまかせ	3	3,000,000			4	3,600,000	1	500,000	3	530,000	2	530,000	6	620,000
年度合計	3	3,000,000	4	827,000	6	4,400,000	3	1,800,000	4	1,530,000	3	2,030,000	7	2,120,000

年度別件数・金額 使い道	H27		H28		H29		H30		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
① 子ども・子育て支援のための事業			13	370,000	10	140,000	54	1,120,000	77	1,630,000
② 教育・文化振興のための事業	2	1,510,000	2	1,050,000	4	1,050,000	15	1,680,000	33	12,197,000
③ 安全安心なまちづくりのための事業					4	100,000	12	210,000	16	310,000
④ 健康増進・福祉のための事業			4	100,000	3	70,000	25	490,000	33	680,000
⑤ 移住交流促進のための事業							6	60,000	6	60,000
⑥ 市長におまかせ	6	760,000	14	840,000	17	1,225,000	69	1,180,000	125	12,785,000
年度合計	8	2,270,000	33	2,360,000	38	2,585,000	181	4,740,000	290	27,662,000

■ ふるさと納税活用状況(年度別寄附金の使い道)

◎ 使い道メニュー

- ① 子ども・子育て支援のための事業
- ② 教育・文化振興のための事業
- ③ 安全安心なまちづくりのための事業
- ④ 健康増進・福祉のための事業
- ⑤ 移住交流促進のための事業
- ⑥ その他(市長におまかせ分)

[単位:円]

年度	使い道メニュー	活用事例	金額
平成21年度	② 教育・文化振興	小学校共通管理事業(小学校図書購入)	500,000
平成22年度	② 教育・文化振興	青少年育成事業(講演会費)	7,000
		中学校共通管理事業(中学校備品購入)	800,000
	④ 健康増進・福祉	福祉ふれあいサロン事業(備品購入)	20,000
平成23年度	② 教育・文化振興	中学校共通管理事業(中学校備品購入)	800,000
平成24年度	② 教育・文化振興	小学校共通管理事業(小学校図書購入)	1,300,000
平成25年度			0
平成26年度			0
平成27年度	② 教育・文化振興	確かな学力と芸術推進事業(小学校楽器購入)	300,000
		確かな学力と芸術推進事業(中学校楽器購入)	1,200,000
平成28年度	② 教育・文化振興	確かな学力と芸術推進事業(小学校楽器、電子黒板購入)	1,800,000
		確かな学力と芸術推進事業(中学校楽器、電子黒板購入)	2,210,000
平成29年度	⑥ その他	商工業振興事業(まちなか商店リフォーム補助金)	3,500,000
	② 教育・文化振興	確かな学力と芸術推進事業(小学校電子黒板購入)	300,000
		確かな学力と芸術推進事業(中学校電子黒板購入)	5,700,000
平成30年度	⑥ その他	商工業振興事業(まちなか商店リフォーム補助金)	500,000
合計			18,937,000

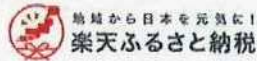
キーワードから探す

ヘルプ / 不適切な商品を報告

お買い物マラソン
【7月11日(水)20:00スタート
事前エントリー受付中!】

買い物かご お知らせ myクーポン 閲覧履歴 お気に入り 購入履歴

ふるさと納税 栃木県 下野市 皆さまが笑顔になれる贈り物を揃えました。



はじめての方 寄付履歴 よくある質問

栃木県下野市トップページへ



とちぎけん しもつけし

栃木県 下野市



検索

米・パン

肉類

菓子・スイーツ

酒類

【ふるさと納税の詐欺サイトにご注意ください！】

ふるさと納税の返礼品などの情報を不正にコピーし、寄附金額を割引した様に見せかける詐欺サイトが確認されています。本市へのふるさと納税は、本サイトよりお申し込みいただきます様、お願い申し上げます。また、怪しいと感じられた場合は、お申し込みをされる前に、必ずご確認いただく等、悪質な詐欺には十分ご注意ください。

栃木県 下野市ってどんなところ？

 円 ~ 円

返礼品検索

自治体概要 >

商品一覧 >

■ジャンルで選ぶ

> 米・パン

> 野菜・果物

> 肉類



下野市は栃木県の中南部に位置しています。

ここはかつて、東国仏教文化の中心となったところで、国指定史跡の下野薬師寺・国分寺・国分尼寺跡や古墳も数多く残され、壮大ないにしへのロマン漂う「東の飛鳥」とも呼ばれています。穏やかな気候と肥沃な土壤に恵まれ、下野市で実るお米をはじめとした豊かな農産物は、県内外で高い評判を誇っています。

年間を通じたイベントも盛りだくさん！

春～「天平の丘公園花まつり」

咲き乱れる約470本の桜の木の下で気の合う仲間たちと一献。

夏～「かんびょうまつり」

下野市の誇る生産量日本一のかんびょうをいろいろな食べ方で満喫。

- > 加工食品
- > 菓子・スイーツ
- > 酒類
- > 雑貨・日用品
- > 宿泊券・チケット
- > その他

秋～「芋煮会」
関東最大級の大鍋でつくる芋汁に舌鼓。
冬～「グリムの森」
ロマンチックなイルミネーションでドイツ小旅行気分。

いつでも楽しさ溢れる下野市から、皆さまが笑顔になれる贈り物を揃えました。
皆さまのお手元で、「東の飛鳥・下野市」を、ごゆりりとお楽しみください。



■金額から探す

- > 10,000円
- > 20,000円
- > 30,000円
- > 40,000円
- > 50,000円
- > 60,000円
- > 110,000円

○ 寄付金の用途について

「ふるさと納税」寄付金は、下記の事業を推進する資金として活用してまいります。
寄附を希望される皆さまの想いでお選びください。

- (1) 市長におまかせ
- (2) 子ども・子育て支援のための事業
- (3) 教育・文化振興のための事業
- (4) 安全安心なまちづくりのための事業
- (5) 健康増進・福祉のための事業
- (6) 移住交流促進のための事業

問い合わせ先

栃木県下野市ふるさと納税センター

TEL (フリーコール)
0800-170-2142

○ お礼の品

今すぐチェック！ポイントキャンペーン

試合に勝った翌日は
勝ったら倍 エントリーで **ポイント2倍**

© Rakuten Eagles © 2008 VISSSEL KOBE

毎月5と0のつく日は
楽天市場でのお買い物が **5倍**

エントリー&楽天カードご利用でポイント

R SPUI 楽天市場のお買い物が **ポイント最大16倍**

楽天ウェブ検索ご利用で
楽天市場のお買い物が **ポイント2倍**

全ショップ対象

さあ、今すぐエントリーしよう！

おすすめの特典



4.5kg

【ふるさと納税】No.025 栃木県産 みやおとめ(精米) 4.5kg
価格10,000円(税込)



【ふるさと納税】No.026 下野市産 かんぴょう&野菜の詰め合わせセット
価格10,000円(税込)



【ふるさと納税】No.029 下野市黒沢牧場 やんちゃ豚もち肉切り落とし 約400g
価格10,000円(税込)



【ふるさと納税】No.032 ジェラートアソート6個セット
価格10,000円(税込)



【ふるさと納税】No.033 下野乃國「五千石」吟醸&純米吟醸セットA
価格10,000円(税込)



【ふるさと納税】No.035 下野市黒沢牧場 やんちゃ豚贅沢セット約1.5kg
価格20,000円(税込)



【ふるさと納税】No.041 三王山ふれあい公園 オートキャンプ場ご利用券+バーベキューセット3人前
価格20,000円(税込)



【ふるさと納税】No.008 下野市ご当地オリジナルアニメ「サクランボチカイ〜まるに☆え〜 東の飛鳥 下野市をえーる!〜」Blu-ray+オリジナルポストカード
価格10,000円(税込)



【ふるさと納税】No.049 三王山ふれあい公園 オートキャンプ場宿泊ご利用券+贅沢バーベキューセット5人前
価格50,000円(税込)



【ふるさと納税】No.027 下野市産 かんぴょう 約250g
価格10,000円(税込)



【ふるさと納税】No.030 「手造りハム・ソーセージ」ギフトA
価格10,000円(税込)



【ふるさと納税】No.031 かんぴょうのきんぴらまん6個セット
価格10,000円(税込)

商品検索

寄付金についてのお知らせ

寄付金のお支払いについて

・ふるさと納税の寄付専用ページです。

配送について

- 返礼品について
- ・配送は生産者から直送でお届けいたします。
- ・発送予定日は決済方法によって異なります。